



島々の話題 ISLANDS' TOPICS

7/11・12

《弓削》

全国商船高専 漕艇大会

第44回全国商船高等専門学校漕艇大会（ヨット競技・カッター競技）が8年ぶりに弓削商船高等専門学校で行われました。

この日は、好天に恵まれ真夏日の中、弓削商船、大島商船、広島商船、鳥羽商船、富山商船の全国5商船のカッター部とヨット部の部員が、日頃の練習の成果を十分に発揮し、白熱した戦いが繰り広げられました。



7/5
《生名》

伝統文化をこどもたちに！

日本の伝統的な文化発展のため、「琴・尺八こども教室」の開講式が生名公民館において開催されました。

伝統文化こども教室事業は、文化庁から委嘱を受けた財団伝統文化活性化国民協会の事業で、今年度は、上島町の小学生16名（琴10名、尺八6名）が参加し、計20回の教室が開催されます。



7/15
《岩城》

地域食材を活用した学校給食 生産農家との給食試食会

岩城小学校において、地域食材を活用した学校給食の試食会が開催され、それらを提供している農家「うまい会」と、3年生児童が交流を行いました。

児童はこの試食会に先駆けて各農家を訪問し、野菜がどのようにして作られているのか調べて、この日農家の方々の前で発表しました。

「うまい会」の農家の方々は、子ども達の調査結果に感心し、補足説明をするなど、楽しい発表の場となりました。

引き続き、地元で取れた新鮮な野菜を使った給食と一緒に試食し、子ども達はおいしい食材を残さず食べていました。

試食会での会話も弾み、農家の方々は、これからは子ども達のために地域の新鮮な野菜を届け続けたいと感想を述べられました。



7/13

弓削高校 地区別清掃

弓削高校の生徒の皆さんが毎年恒例の地域の清掃を行いました。今年度は、弓削港、松原海水浴場、佐島港、海光園、岩城港の清掃活動を行い、一般ゴミやカン・ビンの回収をしてくれたおかげで、隅々まで綺麗になりました。



7/16
《弓削》

弓削中学校講演会

弓削中学校において、弓削商船高等専門学校主催による講演会が中学3年生を対象に開催されました。

この日は、「日本丸名誉船長の世界の海の体験談」と題して元弓削商船高等

専門学校のO Bである渡辺輝夫先生の講演が行われました。



7/16

《岩城》

「レモンポーク」 最優秀賞

2009食肉産業展（4月22日～24日東京ビックサイトで開催）の特別イベントとして行われた銘柄食肉好感度コンテスト「銘柄ポーク好感度コンテスト・パート8」で、全国から10銘柄が出品され、上島町岩城の松浦農場で生産飼育されている「レモンポーク」が最優秀賞に輝きました。

このコンテストでは、出品された10銘柄を「食感」、「食味」、「見た目」、「好感度」で審査し、「レモンポーク」が高い支持を受けて最多得点を獲得し、最優秀賞に輝きました。生産者である松浦さんの長年にわたって研究・開発された生産過程が認められたものと思います。

なお「レモンポーク」は、いわき物産センターで販売しておりますので、上島の誇れる特産品として是非ご賞味ください。



7/17

《弓削》

弓削商船高等専門学校 ものづくり大賞 報告会

上島町弓削総合支所庁舎において、弓削商船高等専門学校の落合校長及び長尾詩織さんと長尾教官による、第3回ものづくり日本大賞（内閣総理大臣賞【文部科学省関係】）における受賞報告会が行われました。このものづくり日本大賞とは、わが国の産業・文化を支えてきた「ものづくり」を継承・発展させるため、ものづくりを支える人材の意欲を高め、その存在を広く社会に知らしめることを目的に、経済産業省・文部科学省・厚生労働省及び国土交通省の4省庁連携により、2年に一度開催しています。

今回受賞されたのは、平成19年度 全国高等専門学校第18回プログラミングコンテスト（課題部門）で文部科学大臣賞を受賞された、中本裕美さん（卒業生）、丸山奈希さん（卒業生）、矢野ありすさん（卒業生）、小柳亜由美さん（卒業生）、長尾詩織さん（在校生）の5名です。

皆さん、おめでとうございます。これから頑張ってください。



7/18-19

《弓削》

しまなみ海道ヨットミートイニング

上島町弓削島周辺において、しまなみ海道10周年記念事業「しまなみ海道ヨットミートイニング」が開催されました。

18日には、しまなみインターポートin弓削が弓削鎌田沖で行われ、6艇が参加して島間対抗レースが行われました。その後、上島町消防庁舎前緑地公園でサンセットウエルカムパーティーが行われ、上島町の郷土料理を食べながら、魚島のUoshimaと岩城の岩城OJISANバンド、ヨットマンのギターバンドなどがたくさん

のヨットマンの前で自慢の曲を披露しました。19日には、セイルアートしまなみ（親善ヨットレース）が行われ、27艇が出場して久司浦馬立の鼻沖からスタートしました。また、松原海水浴場沖では、しまなみインターポートin弓削の第3・4レースが行われました。

幸いにも両日ともヨットの帆走には絶好の風が吹き、島内の海岸沿いでは、たくさんの人達が帆（セイル）の花を咲かせたヨットを見に来ていました。

最後に、松原海水浴場でビーチ交流イベントが行われ、各レースの表彰式が盛大に行われました。



7/19

B&G弓削海洋クラブ 結団式

松原海水浴場において、B&Gゆげ海洋クラブの結団式が行われ、艇庫周辺の清掃を行いました。

今年は、子ども会員17名、成人会員14名で、カヌーやヨットなどの海洋性スポーツやスキー体験等の活動を計画しています。



7/19

《岩城》

大空散歩大会

しまなみ海道10周年記念の自主企画事業として、上島町岩城積善山でパラグライダーによる「大空散歩大会」が開催されましたが、あまりの強風のため残念ながら、空を舞うことができませんでした。

この日は、東京や京都など全国から30名あまりのパイロットたちが島に訪れていましたが、体育館での競技に変更し、その後ふれあいパーティーなどを行いました。参加者たちは和気あいあいとお互いの絆を強め、全員で次回開催の約束を交わしました。空を舞うパラグライダーを一目見たかった方々、次回に期待してください。



7/19

《弓削》

松原海水浴場

海びろきイベント

松原海水浴場において、海びろきイベントが行われました。

まず、弓削六鼓人の和太鼓演奏があり、その後、小学生以下による鯛のつかみ取りやビーチフラッグス大会が行われました。

この日は、しまなみ海道ヨットミーティングのビーチ交流イベントも松原海水浴場で行われたため、松山市など町外からもたくさんの方が参加し、大変賑やかなイベントとなりました。



7/21~24

第3回こどもミニ島体験キャンプ

7月21日から24日までの四日間、佐島、高井神島、弓削島の3島を会場に「子どもミニ島体験キャンプ」が開催されました。

このミニ島体験キャンプは、都会と地元の子どもが、上島の自然の中で地域の方々との交流や仲間同士での助け合いの中から、自立と協働共生の精神を養うことを目的として、今回で3回目の開催となりました。

今回参加した子どもたちは、上島町から14名、埼玉県や大阪府、広島県など町外の子どもたち18名、総勢32名で、小学校3年生から中学校1年生までの年齢層の参加があり、また今年も、「財」育てる会」の職員を指導者として迎えて行われました。

一日目には、開村式や竹の箸づくりなどが行われ、二日目には、カレーや釣り、地引き網体験をし、たくさんのお魚を前にみんな喜んでいました。また、この日はみんなで珍しい日食を観測することができました。三日目には、高井神島で釣りや素潜りなどをし、この日獲れた大小様々な魚やサザエ、貝などを焼いて食べました。また、夜には8軒の家に分かれて民泊して島の暮らしを体験しました。最終日には、仲間との葉書交換や閉村式が行われました。

7/31

《魚島》

魚島保育所夕涼み会

魚島保育所で夕涼み会が行われました。

園児のお父さん、お母さんと一緒にバーベキューを食べ、ゲームや肝試しなどを行いました。

肝試しでは泣き出す園児もいましたが、最後はみんなで花火を楽しみ、子どもたちの心に残る夏の思い出となりました。



8/2

《弓削》

第12回ゆげシーサイドフェスティバル

松原海水浴場において、上島町商工会弓削青年部主催による第12回ゆげシーサイドフェスティバルが行われました。

今年は町内はもちろん愛媛県からは今治市・西条市、広島県からは尾道市・福山市・三原市・府中市・北広島町から48チーム約250人が参加しました。

レースは、海苔養殖で使用する作業船通称「さんま船」を使用し、4人1組で海に浮いたタルを折り返してタイムを競います。参加した各チームは瀬戸内最強小学生を目指し、白熱したレースを繰り広げていました。

なお、今年の瀬戸内最強小学生は、今治市桜井小学校の「ゆぐらいっ」チームでした。



8/2

第24回 かみじまふるさと夜市

弓削港緑地公園周辺において、第24回かみじまふるさと夜市がかみじまふるさと夜市実行委員会の主催で開催されました。

今年は、雨のため一日順延となりましたが、町内の方や帰省客などたくさんの方で賑わいました。

まず、主催者や来賓による餅まきが行われ、続いて弓削六鼓人による和太鼓演奏、笑龍（因島）によるヨサコイソウラン踊り、生名子どもたちによるリズム体操、ゆかた抽選会、フラダンス、大抽選会が行われました。

場内には、町内の各種団体などが様々な工夫を凝らした30の出店が所狭しと立ち並び、どの出店も大変賑わっていました。

そして、夜市の最後を締めくくる皆様方のご寄付による1,300発の花火が打ち上げられ、間近に見る迫力満点の豪華な花火に会場は大盛り上がりでした。



8/6~9

第2回 全国離島交流中学生野球大会

8月6日から9日の四日間、島根県隠岐の島町で「国土交通大臣杯第2回全国離島交流中学生野球大会」が開催され、上島町合同チームが参加しました。

この大会は、野球を通して島同士の交流を図り、夢づくり・人づくりを行い、島の活性化を図ることを目的に、元プロ野球選手の村田兆治さんが提唱者となり、北は北海道の礼文島から南は鹿児島県の屋久島までの15自治体、計16チームが参加して行われました。

上島町合同チームは、1回戦を長崎県対馬中学選抜チームと対戦し、0対10で敗れましたが、翌日おこなわれた交流試合では、鹿児島県薩摩河内市（甕島）チームと対戦し、見事6対0で勝利しました。

この四日間は、選手の皆さんにとって夢と希望、勇気、そして誇りと絆を実感できたことと思います。

上島町合同チームの皆さん、お疲れ様でした。

